



The SMK School of Executive Education:
English Language and Communication Skill Development Program
SEE/ECDP 第6期生募集のご案内 2010年1月スタート

 Greetings

ごあいさつ



この度、SSE (The SMK School of Executive Education)では、英語を使ったビジネスリーダーに必要な問題解決能力(ロジカル・シンキング、クリティカル・シンキング)、コミュニケーション能力というポータブルスキル(ELCD本科)、並びに、基礎的テクニカルスキル、経営管理学のエッセンスである経営戦略、マーケティング、ファイナンスを学んでいただく MBAE、短期 TOIEC 850 点必達対策講座、3 講座の、第 6 期生の募集を開始いたしました。御検討のほど宜しくお願い申し上げます。

 What is SEE ELCD?

プログラム・コンセプト

本講座は、「3 ヶ月で 1 年分の欧米ビジネススクール留学同等の英語力を身につける」を学習の成果目標に、ショーン K が直接指導を行う英語/コミュニケーション能力養成プログラムです。

私は常々、「英語」という“記号”をいくら学んでも意味がないと思っています。「それをどう使うか」、「使って何をどうするか?」、つまり“道具”として使いこなさなくては無用の長物です。どんな立派な“道具”も、「使い方」を間違っていたり、それ以前に、道具を使いこなすに十分な基礎力がなければ、道具は道具として機能しません。事実、あれだけ勉強しても未だに日本はアジア随一、いえ、世界に名だたる英語能力後進国のようです。日本人は、例えばインド人、中国人、韓国人が英語を自由に使いこなす時間の数百倍の時間とお金と労力を使っています。

この講座では単純に語学としての「英語」や「英語らしさ」を学ぶだけではなく、その「使い方」であり、また「使いこなす」為の言語操作能力を高める、という点に重きをおいています。

経営コンサルタントという仕事柄、多くの国内外の企業やビジネスパーソンとお会いします。同時に 50 数社の日本、外資系企業のビジネスパーソンを対象とした英語トレーニングを行っていましたが、その経験を通じて痛感した事は、やはり英語を使う「言語操作能力」のなさでした。

「言語操作能力」、ここでは、「異質なヒト、モノ、コトへの即解力」、「戦略思考(問題や課題の本質を見出す力)」、「自己発信力」、さらには、他者との積極的相互作用によって、何らかの「結論」を導き出す「コミュニケーション力とイニシアティブ」と言っていいいでしょう。これは、ビジ

ネスパーソンならずとも、グローバルに活躍、イニシアティブをとれる能力を身に付けたい全ての方々に、「言語操作能力」の習得こそ、結果的に「英語能力」の飛躍的なアップにつながる近道であり、英語学習における“肝”であると言えます。

基礎力とか、「コミュニケーション能力」とか書きましたが、ここでいう「コミュニケーション能力」とは次の4つの能力を差していると思っています。

(1) 情報処理能力:

我々が日常的にさらされている膨大な量の言葉やテキスト、状況や感情といった複雑な「情報」をいかに効率的に“入力”するかという能力

(2) 思考力:

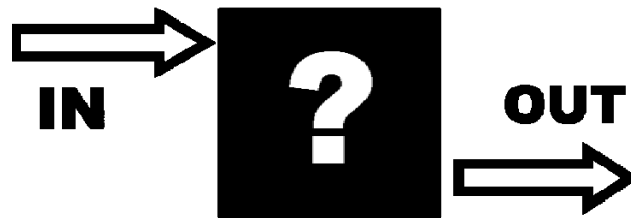
入力した情報をどう整理、加工し適切なアウトプット(成果)につなげるかといった“考える”力

(3) アウトプット力:

相手に“言う”のではなく“適切に伝える”、伝達能力

(4) 相対感覚:

物事や他人との関わりや関係性を近視眼的、或いは情緒的ではなく冷静、客観的に俯瞰、判断し即座に自分の立ち位置や次の一手を**把握する**という能力



そしてもう一つ付け加えるならば、ビジネスの「共通言語」とも言える「ビジネス・リテラシー」。ビジネスや経営、経済一般に関わる必要にして十分な知識的な経営管理学についても、学習者の必要に応じて学んでいきます。

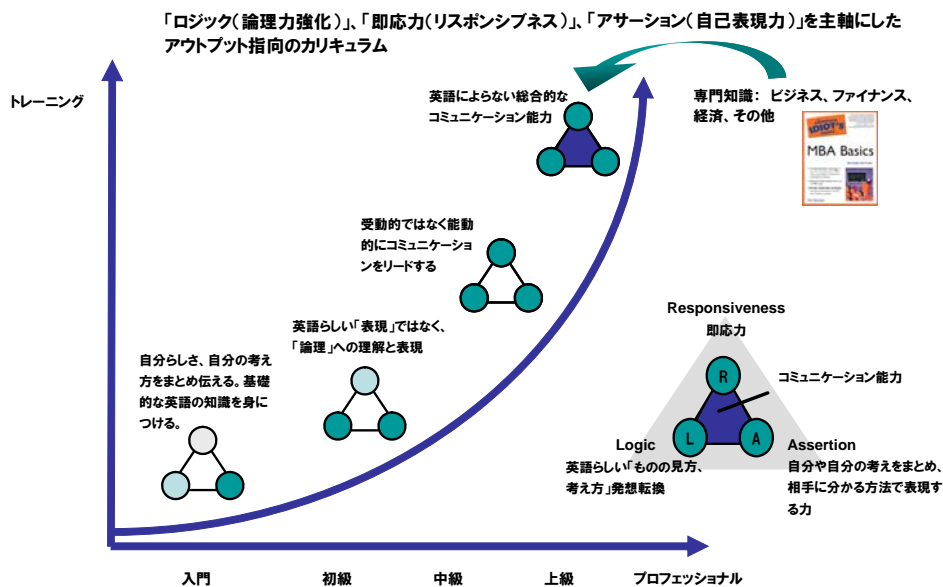
「3ヶ月で1年分の留学同等の英語力を身につける」というフレーズは、キャッチ(喧伝)コピーではなく、本プログラムの成果目標であり目的です。例えば米国への留学にかかる年間の費用は平均 200 万円、某有名大手英会話学校の年間授業料は約 80 万円、いずれも高額です。きちんと投資として回収できていればよいのですが、そうした費用を何年も払い続けながらも結果を出せていない方々が大半のようです。本プログラムの期待成果は、その数年分の成果を短期間で実現する事にあります。方針は、セミナーなどでもお話している次の4つを学習の柱に個人に合ったカリキュラムを作成、学習進捗を徹底管理してまいります。

さて、その4つとは、

- (1) **ロジック(論理的思考)力**: 前述の「英語らしい」、つまりグローバルに通用する「ものの見方・考え方」です。
- (2) **即応(レスポンス)力**: 何といてもスピードが大事です。
- (3) **自己表現(アサーション)力**: 綺麗な発音で、かっこよく、流暢に・・・の前に内容です。

自分自身であり、自分の考えをまとめ相手のわかりやすい言葉や表現で伝える能力。
 (4) 明瞭な発音(アーティクレーション): 分かりやすい発音であり話し方

下の図は、プログラムを通じて段階的に身につけていきたいスキル・デザインです。



学習プロセスは、徹底したアウトプット志向で進めてまいります。アウトプットがなければ、意味がありません。聞いて分かる、読んで分かるの時代は終わりました。次は、「発信して伝える」です。とは言え、いきなり発信できる日本人の方は少ないと思います。そこで、このプログラムでは、ある種の「追い込み」によって学習者のポテンシャルを存分に引き出していきます。

皆さんは、「追い込み」という言葉をお聞きになられて、少しびっくりされておられるのではないのでしょうか？ご心配には及びません。おそらくジムなどでパーソナル・トレーナーをつけておられる方などには馴染みのある言葉かもしれません。よくジムでパーソナル・トレーナーが横について、ダンベルなどでトレーニングをしている方に「あと 5 回！」、5 回が終わると、「ラスト 2 回！」とプレッシャーをかけている光景をご覧になった方も多いと思います。実は、この「ラスト 2 回」がとても大事なのです。ご存知のとおり筋肉は、筋繊維が破壊されて大きくなっていきます。しかし、単独でのトレーニングで筋繊維を破壊するのは精神的にも大変難しい事です。なぜなら実は、自身が思っている限界は限界ではなく、そうした独自トレーニングを長く続けても現状維持にはなっても筋肉は発達はしないのです。そこで必要になるのが、外部からの「追い込み」でありプレッシャーです。パーソナル・トレーナーは、一人ひとりの体の状態やバランスに合わせたトレーニング・メニューを作成する事ではなくて、何よりトレーニングする人のポテンシャルを最大限にまで引き出す「追い込み」がその重要な役割なのです。本プログラムでも、適度なプレッシャーと負荷を学習者に与えながらそのポテンシャルを最大化、最短かつ効率的な英語能力の UP を目指してまいります。

Q. 質問です。この講座は、かなり英語のレベルがないと受講できないような気がするのですが・・・私は、文法力、単語力にも自信がない英語ビギナーですが、受講できますか？

A. お答えします。もちろんコミュニケーションも何も、英語のエの字も分からないのでは難しいのは事実です。但し、本講座で必要な英語レベルは、中学卒業程度で結構です。受講にあたっては、英語のレベルではなく、あくまで「英語を学習する意欲」を優先させていただきます。後にも詳解しますが、本講座では、最初のカウンセリング後、英語の基礎がない方向けにも「ベース・ビルディング(文法、構文、ボキャブラリー、決まり文句等の基礎作り)」を用意しています。レベル1～5のうち、1にあたる方々には、まずは**必須単語 1000**、さまざまに応用可能な(重要文法を反映した)基礎構文 **300**、会話表現 **100** を完全マスターして頂きます。ここからが、スタートです。

さて、前置きが長くなりましたが、まとめると、本講座の特徴は、以下のとおりです。

- (1) 講師自身が、基本的には**パーソナル 1 対1**でトレーニングを行います。
- (2) 受講者それぞれのレベル、仕事、今後のキャリアプランなどに応じてカリキュラムを**カスタマイズ**で作成致します。
- (3) 英語を学びながら総合的な「**コミュニケーション・スキル**」**アップ**を行います。
- (4) **自学習プログラムの徹底**： 英語学習の基本は、学校への通学、つまり講座そのものでは絶対に身につけません。講座での時間は「腕試し」と捉え、講座に参加しない時間での「自学習プログラム」をいかに作り、こなしていくかにあります。本講座では徹底したカウンセリングによってフルオーダーのカリキュラムの作成と同時に「**自学習プログラム**」を作成、日常的に自学習を行いつつ、直接指導では受講者は「腕試し」、講師は「追い込み」を行います。
- (5) **徹底したアウトプット中心のプログラム**(論理性、即応性、アサーション、スピーチクリニック)です。いかにインプットがあってもアウトプットできなくては、意味がありません。
- (6) メール、スカイプ(または電話)による継続的カウンセリング、コーチング(講師自身、もしくはプロフェッショナル・パーソナル・コーチ)を行い学習者のモチベーションを高い位置に保持しながらプログラム修了まで講師本人が“伴走”します。**最後まで、諦めない挫折しない**プログラム完走をサポートします。
- (7) 講座開始後のカウンセリングでは、本講座に関わる内容のみならず、受講者の**ビジネスやライフプラン、キャリアデザインなど多方面に関するアドバイス、コンサルティング**も行います。



Program Contents

プログラム内容

以下のプログラムメニューから、個人のカウンセリングを下にカリキュラムを作成してまいります。

ELCD カリキュラム

- ロジック・ビルディング(論理的思考能力養成)
- スピーチ・クリニック、パブリック・スピーキング
- リスポンシブネス(反応力)
- ライティング
- アサーション・トレーニング(自己、意見表現)

基礎力養成(ベース・ビルディング)

- ボキャブラリー・ビルディング(基礎単語、イディオム力養成)
- 文法・構文力養成
- コロクイアル・エクスプレッション(決まり文句、表現)

ビジネス・スキル

- コミュニケーション・スキル(言語に限定されない基礎的コミュニケーション能力強化)
- ビジネス・リテラシー(経営戦略、マーケティング、ファイナンス 基礎3科目)

Chief Trainer

講師/ヘッドマスター

ブラッドストーン・マネジメント・イニシアティブ・リミテッド
代表取締役、マネジング・パートナー
The SMK School of Executive Education, Headmaster
ショーン・マクアードル川上

Program Delivery

プログラム提供/受講方法

全てプライベートなカウンセリングを行い、個々人の現状(レベル)把握→目標の設定→学習課題の抽出→学習プログラムの策定(カリキュラム)→スケジュールとそれぞれにあったプログラムを既存の学習プログラムを利用しながらセミ・オーダー形式で作成してまいります。

週に1回(50分)のSkype(または電話)を利用したプライベート・レッスン、月に1回は、**直接面談でのレッスン、レベルチェック**を行います。また人数は、プライベートが基本ですが、最大1対3(セミ・プライベート)のグループレッスンが行われる場合もあります。

またレッスンの行われない間は自学習を行って頂くためのアサインメントを行って頂き、事前にご提出頂きます。

カリキュラム例)

	1ヶ月目				2ヶ月目				3ヶ月目			
	1wk	2wk	3wk	4wk	1wk	2wk	3wk	4wk	1wk	2wk	3wk	4wk
Base Building												
Vocabulary	Appraisal Test	学習指導	Recital	Recital	Recital	Recital	Recital	Recital	Recital	Recital	Recital	Appraisal
Grammar												
Structure												
Idiom												
Logic												
Assignment	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	Sentence Rehearse	
Reading												
Assignment	Reading material			Reading material			Reading material			Reading material		
Writing												
Assignment	Self Intro		Hobbies		Hobbies		Profession		Profession			
Listening												
Assignment	Audio File handouts every week for students to listen to and discuss next week											
Speaking												
Sight Translation	Greeting				Useful Expression for trip abroad				Useful Expression at office			
Responsiveness	Greeting	Greeting	Greeting	Reactive Self	Useful Expression for trip abroad				Useful Expression at office			
Assertion												
Public Speech	Self Introduction			Hobbies		Hobbies		Profession		Profession		
Discussion												
Logical Speaking												
Assignment	Self Intro Rehearse		Recital		Words and phrases logical translation 1		Words and phrases logical translation 2		Words and phrases logical translation 3		Words and phrases logical translation 4	

Enrollment

今期募集生徒数

- ELCD 第6期本科 20名
- ELCD TOEIC850 点集中プログラム 20名
- MBAE: 経営管理学基礎 20名

※ 筆記、スカイプによる試験を行います。
但し、ここでは英語のレベルの高さのみを審査するわけではありません。

Program Period

受講期間

原則として 2010 年1月～年3月。初回授業開始日より3ヶ月間を1タームとします。さらにレベルアップを望まれる方は、ターム修了時講師と相談の上、継続学習のカリキュラムと受講条件を決定してまいります。

Enrollment Requirements

受講資格・試験

受講資格はありませんが、受講申し込み時に簡単な英語によるエッセー、口頭での面接を行い受講試験を行います。試験の結果により受講頂けない場合がございます事をご了承下さい。

How to enroll the program

受講までの流れ

- (1) メールによるカウンセリングお申し込み (info@bradstone.co.jp)
 カウンセリングは一切費用はかかりません。またカウンセリングは入学を前提としたものではありません。ご本人の英語学習、キャリアプラン等に関わるアドバイスなどを行います。受講に関してはカウンセリング後、ご検討の上、ご判断下さい。

- (2) カウンセリング／トライアル・レッスン(30分前後)実施 (Skype または 電話利用可)
- (3) 受講のご検討、受講申請
- (4) 受講試験：エッセーの提出、Skype(または電話)による口頭面接
- (5) 受講試験結果のご報告
(6)以降の流れは「受講可能」となった場合。受講試験結果、スケジュール調整等その他の理由にて、今期での受講をお断り、または次募集期での優先受講をお約束の上、次タームでの受講をお願いする場合もございますのでご容赦下さい。
- (6) 受講カウンセリング、及び個別カリキュラムの策定
- (7) レッスンスケジュール決定
- (8) レッスン開始

Certificate Diploma

修了証書

修了者には、修了証書を発行いたします。



PC and Skype

受講に必要な環境

会議通話、マルチチャットが可能となる Skype 無償ソフトウェアをインストール、個人アカウントを設定されたPC、及びヘッドセットをお持ちであること。ADSL 以上のブロードバンド回線での接続環境が整備されていること。

Skype 無償ソフトウェアダウンロードサイト: <http://www.skype.com/>

ヘッドセット購入サイト: <http://www.skype.com/intl/ja/store/accessories/>

Tuition

受講料

ELCD 第6期本科 (2010 月 1月～年 3月)

入学金: 30,000 円

授業料: 380,000 円(教材費含む)

ELCD TOEIC850 点集中プログラム (2010 月 1月～年 3月)

入学金: 30,000 円

授業料: 250,000 円(教材費含む)

MBAE: MBA Essentials (2010 月 1 月～年 3 月)

経営管理学エッセンシャルズ(経営戦略、マーケティング、ファイナンス)

入学金: 30,000 円

授業料: 450,000 円(教材費含む)

ELCD ワーク・ショップ

5 名～最大 20 名を 1 グループとしたワーク・ショップ形式のパッケージ・プログラム。
講師によりレベル、目標などで組み分けされた受講者を対象に Face to face で3セ
ッション(120 分@セッション)行います。

受講費: 85,000 円(教材費込み)～

複数でのご参加の場合は、割引制度がございます。

詳細はメールにてお問い合わせ下さい。

スピーチ・クリニック

発音矯正(口内筋力、スピードトレーニング)、英語によるナレーション、スピーチ等を中心とし
たアーティキュレーション(明瞭な発声と発音)集中プログラム

受講料: 30 分@セッション 30,000 円

5 セッション 135,000 円

10 セッション 278,000 円

※ご購入は、5セッションを最小単位とさせていただきます。

(注)上記料金は全て税別となります。

 **Contact**

お問い合わせ、お申し込み

まずはカウンセリングをお申し込み下さい。カウンセリングは**無料**です。
その他、ご質問などお気軽にご相談下さい。

info@bradstone.co.jp

2010 年 1 月期生、お申し込み締切日

2009 年 12 月 20 日